

平成 26 年度
がん対策施策報告書



平成 27 年 6 月

秋 田 県

目 次

I	はじめに.....	1
II	これまでの経緯.....	1
III	平成 26 年度におけるがん対策の推進方針等.....	3
IV	平成 26 年度にがん対策の推進に関し県が講じた施策.....	4
1	がんの予防（がんに罹るリスクの軽減）.....	4
2	早期発見（がん検診の受診率向上）.....	6
3	がん医療の水準の向上（がん医療の均てん化）.....	10
4	緩和ケアの充実・在宅医療等の推進.....	12
5	がん患者等への支援.....	12
6	がん登録の推進.....	13
7	がん対策に関する情報の提供等・県民の理解及び関心の増進.....	13
8	その他.....	15
V	計画に掲げる目標の達成状況.....	18
	◆参考資料.....	20

I はじめに

本県においては、「秋田県がん対策推進条例」が平成 23 年 3 月 8 日に公布され、平成 23 年 4 月 1 日から施行されている。

この報告書は、同条例第 9 条の規定に基づき、平成 26 年度にがん対策の推進に関し県が講じた施策について明らかにするため作成するものである。

【参考】秋田県がん対策推進条例（抜粋）

（年次報告）

第 9 条 知事は、毎年、がん対策の推進に関し県が講じた施策を明らかにする報告書を作成し、県議会に提出するとともに、これを公表するものとする。

II これまでの経緯

がんは、本県において昭和 59 年以降連続して死因の第 1 位であり、平成 21 年からは年間 4,000 人を超える県民が亡くなっている。また、がんによる 10 万人当たりの死亡率（粗死亡率）は、平成 9 年以降全国で最も高い状態が続いている。

このような中、平成 19 年 4 月 1 日に施行された「がん対策基本法」及びそれに基づく国の「がん対策推進基本計画」の基本理念を踏まえ、本県では、平成 20 年 4 月にがん対策基本法第 11 条に規定する都道府県計画として「秋田県がん対策推進計画」がスタートし、行政、がん患者及びその家族を含めた県民、医療従事者、医療保険者、患者団体を含めた関係団体等が一体となって、がん予防と普及啓発、がん検診受診率の向上、がん医療・相談支援体制の充実等、総合的かつ計画的ながん対策の推進を図ってきた。

平成 24 年度には、緩和ケアの充実やがん教育といった新たな課題等を踏まえた「第 2 期秋田県がん対策推進計画」を策定し、平成 25 年度から平成 29 年度までの 5 年間の計画期間として、引き続きがん対策の推進を図っている。

【参考】

平成 19 年	4 月 1 日	がん対策基本法施行
	6 月 15 日	国のがん対策推進基本計画（～平成 24 年 5 月）
平成 20 年	4 月 1 日	秋田県がん対策推進計画（～平成 25 年 3 月）
平成 23 年	4 月 1 日	秋田県がん対策推進条例施行
平成 24 年	6 月 8 日	国の新たながん対策推進基本計画（～平成 29 年 3 月）
平成 25 年	4 月 1 日	第 2 期秋田県がん対策推進計画（～平成 30 年 3 月）

【参考】第2期秋田県がん対策推進計画（抜粋）

第5章 全体目標

1 がんによる死亡者の減少

目指すべき目標項目	基準値 (平成17年)	現状値 (平成23年)	目標値 (平成27年)
がんの年齢調整死亡率（75歳未満）	96.1	90.7	76.8

前計画に掲げた10年間の目標である「がんの年齢調整死亡率（75歳未満）20%減少」については、今後5年間で、新たな分野別施策も含めて、より一層がん対策を充実させることにより、がんの年齢調整死亡率を減少させることを、引き続いて目標とします。

2 全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上

がん患者の多くは、身体的苦痛だけでなく、がんと診断された時から不安や抑うつ等の精神心理的苦痛を抱えています。さらに、がん患者とその家族は、療養生活の中で、安心・納得できるがん医療や支援を受けられないなど、様々な困難に直面していると言われています。

このため、がんと診断された時からの緩和ケアの実施はもとより、がん医療やがん患者支援の更なる充実等により、「全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減と療養生活の質の維持向上」を実現することを、引き続いて目標とします。

3 がんになっても安心して暮らせる地域社会の構築

がん患者とその家族は、社会とのつながりを失うことに対する不安や仕事と治療の両立が難しいなど社会的苦痛も抱えています。

がん患者とその家族の精神心理的・社会的苦痛を和らげるため、新たに「がんになっても安心して暮らせる地域社会の構築」を目標とします。

III 平成 26 年度におけるがん対策の推進方針等

県のがん対策の推進に関する平成 26 年度の方針、体制等は次のとおりである。

1 がん対策の推進に関する当該年度の方針

本県における死因の第 1 位を占めるがんの罹患率と死亡率の減少に向けて、秋田県がん対策推進計画に基づき、引き続き、がんの予防・検診の推進、がん教育、医療連携体制の強化、医師等の人材育成、緩和ケアの充実など、総合的かつ計画的ながん対策の取組を強化する。

特に、がんによる死亡率を減少させるためには、予防施策とともにがんの早期発見・早期治療が重要である。このため、検診受診等を促すコール・リコール推進事業を全市町村に拡大し、未受診者に対する受診勧奨の強化に取り組む。また、県民が幅広く参画する推進組織を活用し、県民運動としてがん検診受診の機運醸成を図るなど、がん検診の受診率向上に努める。

がん医療については、国のがん診療連携拠点病院等の指定要件の見直しを踏まえた新たながん診療提供体制を構築し、県民に対し、より質の高いがん医療を提供できる体制の整備を図る。

2 がん対策の推進に関する体制

平成22年度に健康福祉部健康推進課内に設置した「がん対策推進チーム」を平成23年度から「がん対策室」に改組し、がん対策に継続的に取り組む組織体制へと強化を図っている。

IV 平成 26 年度にがん対策の推進に関し県が講じた施策

1 がんの予防（がんに罹るリスクの軽減）

(1) たばこ対策推進事業

たばこには、発がん物質が多数含まれており、喫煙者自身はもとより、受動喫煙によって周囲の人にも悪影響を与えることから、たばこの煙が健康に及ぼす影響について、十分な知識の普及を図る必要がある。

こうしたことから、WHO が定める「世界禁煙デー」（5 月 31 日）及び厚生労働省が定める「禁煙週間」（5 月 31 日～6 月 6 日）に合わせて、平成 26 年 5 月 30 日（金）に秋田駅で受動喫煙防止の街頭キャンペーンを行ったほか、テレビ広報番組でのスポット放映や、市町村や保健所、コンビニエンスストアへの啓発ポスター掲示等を行った。

また、平成 26 年 6 月 15 日（日）に「世界禁煙デー秋田フォーラム」（参加者 51 人）を、平成 26 年 11 月 8 日（土）に「受動喫煙防止秋田フォーラム」（参加者 50 人）を開催した。

秋田県の喫煙率は、平成 25 年国民生活基礎調査によると、特に男性では 38.2%と全国的にも高くなっており、引き続き、県民や事業所等に対して、たばこと健康に関する正しい知識の普及啓発に努めていく。

(2) 肝炎治療特別促進事業

肝炎の多くは肝炎ウイルス感染に起因し、感染を放置していると肝硬変や肝がん等のより重篤な病態に進行する。ウイルス性肝炎の重篤化予防のため、肝疾患診療体制や検査体制の整備、B 型・C 型ウイルス性肝炎の治療に要する医療費の助成、制度の普及啓発など、肝炎対策を総合的に実施した。

医療機関等における無料肝炎ウイルス検査を活用して、668 人が検査を受けた。また、ウイルス性肝炎患者等の重症化予防を図るため、平成 26 年 10 月から初回精密検査及び定期検査の費用助成を開始し、32 人が利用した。

ウイルス性肝炎の治療費助成については、平成 26 年度は、インターフェロンフリー治療が加えられ、新たに 397 人が制度を活用して治療を開始し、患者負担の軽減につながった。

さらに、肝炎に関する正しい理解を促すため、平成 26 年 7 月の「秋田県肝炎ウイルス検査啓発強化月間」に合わせて、ポスター 1,200 枚、チラシ 12,000 枚、リーフレット 7,000 枚を市町村や肝炎ウイルス検査医療機関、コンビニエンスストア等へ配布し、県民への広報を実施した。

国では、「全ての国民が少なくとも 1 回は肝炎ウイルス検査を受けることが必要」としており、今後も治療費助成や肝炎予防に関する啓発等に努め、引き続き、受検者の掘り起こしを行っていく。

(3) 多目的コホート研究事業

多目的コホート^(※1)研究事業とは、喫煙、飲酒、食事、運動習慣など様々な生活習慣と、がん・脳卒中・心筋梗塞などの病気との関係を明らかにし、健康施策へ反映させることを目的とした疫学研究を主体とした事業である。国立がん研究センターが平成2年から全国11か所で、約14万人の一般住民を対象に実施しており、秋田県では横手地域（旧横手市、旧雄物川町）の約1万6千人の住民が対象となっている。

平成23年度のパイロット調査を経て、平成24年度には、戦後世代を対象とした「次世代多目的コホート研究」が開始され、今後20年間の追跡調査を予定している。横手地域（横手市全域を対象）では、平成27年度までに約3万人の研究協力者を募ることとしている。

平成26年度は、対象住民に対し「生活習慣に関するアンケート調査」を実施し、健康状態、喫煙・飲酒、食生活などの生活習慣について情報収集したほか、平成25年度のアンケート調査協力者に対して、血液・尿の生体試料の提供による研究協力を依頼した。

※1：コホート

コホートとは、年齢や居住地など、ある一定の条件を満たす特定の集団を指す。

(4) がん教育事業

がんに関する正しい知識やがん予防につながる生活習慣を若いうちから身につけることで、予防意識の定着を図るとともに、親世代へ働きかけるきっかけづくりを図るため、医師やがん経験者によるがんについての特別授業を県内の19校（小学校1校、中学校11校、高校7校）において、2,554人の児童・生徒を対象に実施した。

がん教育については、「第2期秋田県がん対策推進計画」の新たな施策分野と位置付けており、平成25年度から平成27年度までに57校での実施を目標として、引き続き取り組んでいく。

(5) がん情報発信事業

がんの予防、検診、医療等、がんに関する様々な情報について啓発し、県民のがんに関する正しい知識の普及を図るため、がん患者団体等からなる「あきたがんささえ愛の日実行委員会」への委託事業により平成26年6月15日（日）に「あきたがんささえ愛の日」を開催し、約150人が来場したほか、がん患者や家族をサポートするため、がんに関するさまざまな情報を掲載した冊子を作成・配布した。

また、県内テレビ局を中心とした実行委員会が行う情報発信に県が参画した。平成26年8月24日（日）横手市で秋田朝日放送による「がん検診推進フォーラム秋田県南大会」（参加者168人）を、平成26年9月2日（火）秋田市で秋田テレビ、秋田魁新報社等による「秋田大学医療フォーラム」（参加者約280人）を開催し、がん検診やがん医療に関する講演等を行った。

2 早期発見（がん検診の受診率向上）

（1）子宮がん検診助成事業

国の指針では、子宮がん検診の受診頻度を2年に1回としているが、県独自の措置として、20～39歳の若年者については年1回の受診ができるよう、市町村が毎年検診を実施する場合に要する上乗せ経費に対して助成した。

平成18年度から助成事業を開始し、平成26年度は23市町村に対し1,587人受診分（後記（7）②の国無料クーポン券利用者を除く。）に相当する助成を行った。

（2）胃がん検診助成事業

本県は胃がんによる死亡率が高いことから、胃がんの早期発見・早期治療に向け、働き盛りの世代に焦点を当て、市町村が40歳及び50歳の全ての住民を対象に「無料クーポン券」と「検診手帳」を送付し、胃がん検診受診を促すための経費に対して助成した。

全25市町村が事業を実施しており、利用状況は次のとおりである。

・胃がん（平成26年度）

（人）

対象年齢	40歳	50歳	合計
対象者	13,226	13,152	26,378
受診者	1,382	1,261	2,643
利用率	10.4%	9.6%	10.0%

平成26年度は2,643人が受診し、本事業実施前の平成22年度における40歳及び50歳の受診者1,022人と比べて、新たな受診者の掘り起こしに一定の効果がみられた一方で、無料クーポン券を受け取りながら利用しない対象者も多い。

今後は、利用動向を注視しながら、市町村に対し、コール・リコールなどと組み合わせた未利用者への受診勧奨の推進を促していく。

（3）コール・リコール推進事業

平成26年度から全市町村で開始^{※2}された、がん検診のコール・リコール（電話等による個別受診勧奨）の円滑な実施のため、平成26年7月30日（水）、12月15日（月）及び平成27年3月27日（金）に「コール・リコール担当者研修会」を開催し、市町村等において受診勧奨業務を行う担当者に対し、勧奨を行うために必要な知識・技術の習得や電話対応能力の向上を図った。（参加者延べ75人）

また、コール・リコールの実施を広く県民に周知するための広報や勧奨対象者向けの啓発資料を作成し、市町村に配布した。

今後も、引き続きコール・リコールの定着とがん検診受診率向上に向けて、市町村と一体となって取り組んでいく。

※2：平成22年度から平成25年度まで10市町村でモデル事業を実施。

(4) がん検診推進協議会開催事業

がん検診の受診率を高め、がんの早期発見・早期治療につなげるため、平成26年6月10日(火)に「秋田県がん検診推進協議会総会」を開催し、行政、企業、団体など県内47機関の出席のもと、各種取組の事例発表や医師による講演会を行った。(秋田大学がん医療フォーラムとの併催)

(5) がん検診受診促進助成事業

がん検診の受診機会拡大による受診率向上を図るため、検診団体に対し、土日祝日に実施するがん検診(休日検診)の経費の一部を助成した。休日検診の実施日数は延べ103日、受診者数は延べ10,914人となり、住民の受診機会拡大と利便性向上が図られた。

休日検診に対する県民の要望は大きいものの、検診の種類によっては、医師不足等により拡充が難しい状況にある。引き続き、検診団体と協議しながら事業の推進を図っていく。

(6) がん検診受診促進企業連携事業

がん検診の受診率向上に向けて、県では13企業(のちに4企業追加)と「秋田県がん検診推進に関する協定書」(平成25年6月4日～平成26年3月31日※申し出がない場合、さらに1年期限を更新)を交わし、事業所窓口等での啓発用リーフレット配布やがん検診の受診勧奨等の取組の推進を図ってきた。また、連携企業のうち、個別の企業と共催事業として、啓発イベントやフォーラムを開催した。

(7) がん検診推進事業

① がんの早期発見と健康意識の普及啓発を図るため、特定の年齢に達した対象者に対して、大腸がん検診の「無料クーポン券」と「検診手帳」を配布した。

全25市町村が事業を実施しており、本県の利用状況は別表のとおりである。

特に男性の利用率が低く、無料クーポン券を受け取りながら利用しない対象者も多いことから、今後は、市町村に対し未利用者への受診勧奨を促していく。

・大腸がん(平成26年度)

(人)

対象年齢	40歳	45歳	50歳	55歳	60歳	合計
対象者	13,226	12,506	13,152	15,475	17,325	71,684
男	6,650	6,147	6,483	7,698	8,645	35,623
女	6,576	6,359	6,669	7,777	8,680	36,061
受診者	1,650	1,426	1,652	2,271	3,750	10,749
男	546	460	543	771	1,361	3,681
女	1,104	966	1,109	1,500	2,389	7,068
利用率	12.5%	11.4%	12.6%	14.7%	21.6%	15.0%
男	8.2%	7.5%	8.4%	10.0%	15.7%	10.3%
女	16.8%	15.2%	16.6%	19.3%	27.5%	19.6%

② 働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業

子宮頸がん及び乳がんについて、新規受診対象者（子宮頸がん 20 歳、乳がん 40 歳の者）に「無料クーポン券」と「検診手帳」を発行するとともに、過去のがん検診推進事業（平成 21 年度～平成 25 年度）で無料クーポン券の配布を受けたものの未受診である者に対する受診勧奨や無料クーポン券の再配布を行い、女性のがん検診を推進した。

全 25 市町村が事業を実施しており、本県の利用状況は別表のとおりである。

乳がん検診の 40 歳を対象とした取組については一定の成果が見られるが、その他の対象者については利用率は伸びなかった。平成 26 年度事業が、過去のがん検診推進事業における未受診者を対象としていることがその一因と考察した。

・子宮頸がん（平成 26 年度） (人)

対象年齢	20 歳	22~25 歳	27~30 歳	32~35 歳	37~40 歳	合計
対象者	4,020	11,297	12,868	14,203	16,078	58,466
受診者	483	1,404	2,009	2,623	2,609	9,128
利用率	12.0%	12.4%	15.6%	18.5%	16.2%	15.6%

※対象者のうち、20 歳以外は過去の無料クーポン券未利用者

※21、26、31、36 歳は、平成 27 年度事業の対象

・乳がん（平成 26 年度） (人)

対象年齢	40 歳	42~45 歳	47~50 歳	52~55 歳	57~60 歳	合計
対象者	6,540	17,575	17,732	22,044	24,070	87,961
受診者	1,587	1,944	1,877	2,706	2,667	10,781
利用率	24.3%	11.1%	10.6%	12.3%	11.1%	12.3%

※対象者のうち、40 歳以外は過去の無料クーポン券未利用者

※41、46、51、56 歳は、平成 27 年度事業の対象

(8) 検診車等緊急整備促進事業

県内において広域的に集団検診を実施している秋田県総合保健事業団、秋田県厚生農業協同組合連合会の 2 団体に対し、検診車や検診機器の無償貸与等を行っており、平成 26 年度は、胸部検診車 1 台を購入し、秋田県総合保健事業団へ無償貸与した。

県が保有するがん検診車（24 台）の半数以上が導入から 10 年以上経過して老朽化が進んでいることから、集団検診を実施する 2 団体の役割分担を整理の上、計画的な整備・更新を行っていく。

(9) 女性特有のがん検診推進事業

平成 21 年度から、市町村と協力医療機関等との契約により、子宮頸がん検診の国無料クーポン券((7)②)の事業及び平成 25 年度までのがん検診推進事業において配布されたもの

を居住する市町村以外の医療機関でも利用できる検診体制（医療機関一括方式）を構築してきた。この体制の対象を、無料クーポン券の対象者以外の女性にも拡大するため、市町村や協力医療機関等の意向を取りまとめの上、日本産婦人科学会秋田地方部、市町村、検診団体の代表者による「医療機関一括方式による子宮頸がん検診実施体制に関する検討会」での協議を行い、その結果、平成 27 年度から 13 市町村において実施することとなった。なお、残る 12 市町村は、個別に医療機関と契約を結んでいる。

（10） 検診体制適正化事業

県内の検診体制の現状や課題，検診需要の見通しなどを明らかにし、将来的な県民のがん検診受診環境の改善と中長期的に安定した検診体制を整備するため、県医師会、市町村、検診団体の代表者による「検診体制のあり方検討会」を新たに設置した。

平成 26 年度は、現在のがん検診の実施状況や各検診団体の実施上の課題などを確認した上で、今後の検診団体の役割分担のあり方や、検診実施方法の効率化等について検討を行い、モデル事業の実施や地区協議会の設置など、当面の取組方針について協議し、合意を得た。

3 がん医療の水準の向上（がん医療の均てん化）

(1) がん対策推進計画進行管理事業

平成 26 年 10 月 23 日（木）に平成 26 年度第 1 回秋田県がん対策推進委員会を開催し、国のがん診療連携拠点病院制度の見直しに伴う県内の新たながん診療提供体制について協議した。

また、平成 27 年 3 月 23 日（月）に同年度第 2 回秋田県がん対策推進委員会を開催し、「第 2 期秋田県がん対策推進計画」の一部改正及び同計画の数値目標の進捗状況について協議した。

今後も、同計画に掲げる目標の達成に向けて、県、市町村、がん患者や家族を含む県民、医療機関、関係団体、企業等がそれぞれの立場で役割を果たすとともに、相互に連携を図りながら一体となって施策を推進していく。

(2) がん医療従事者育成支援事業

がん関連の専門性の高い医療従事者を育成するため、がん関連の認定看護師、がん看護専門看護師、放射線治療専門放射線技師、医学物理士、がん薬物療法認定薬剤師及びがん専門薬剤師の資格取得に係る病院からの奨励金の支給や、研修期間中の代替職員の雇用等の経費に対して助成している。

平成 26 年度は、3 病院（4 人）に対して助成し、本事業が開始された平成 20 年度からの育成者数は延べ 27 人となった。

今後も、全国平均に比べて不足している医療従事者の育成を促進し、がん医療の質の向上を支援していく。

・ 専門看護師及び認定看護師の状況（平成 26 年度末）

	人数		人口 100 万対	
	秋田県	全国	秋田県	全国
専門看護師（がん看護）	1 人	581 人	0.9	4.5
認定看護師（がん関連分野）	52 人	6,125 人	50.4	48.2

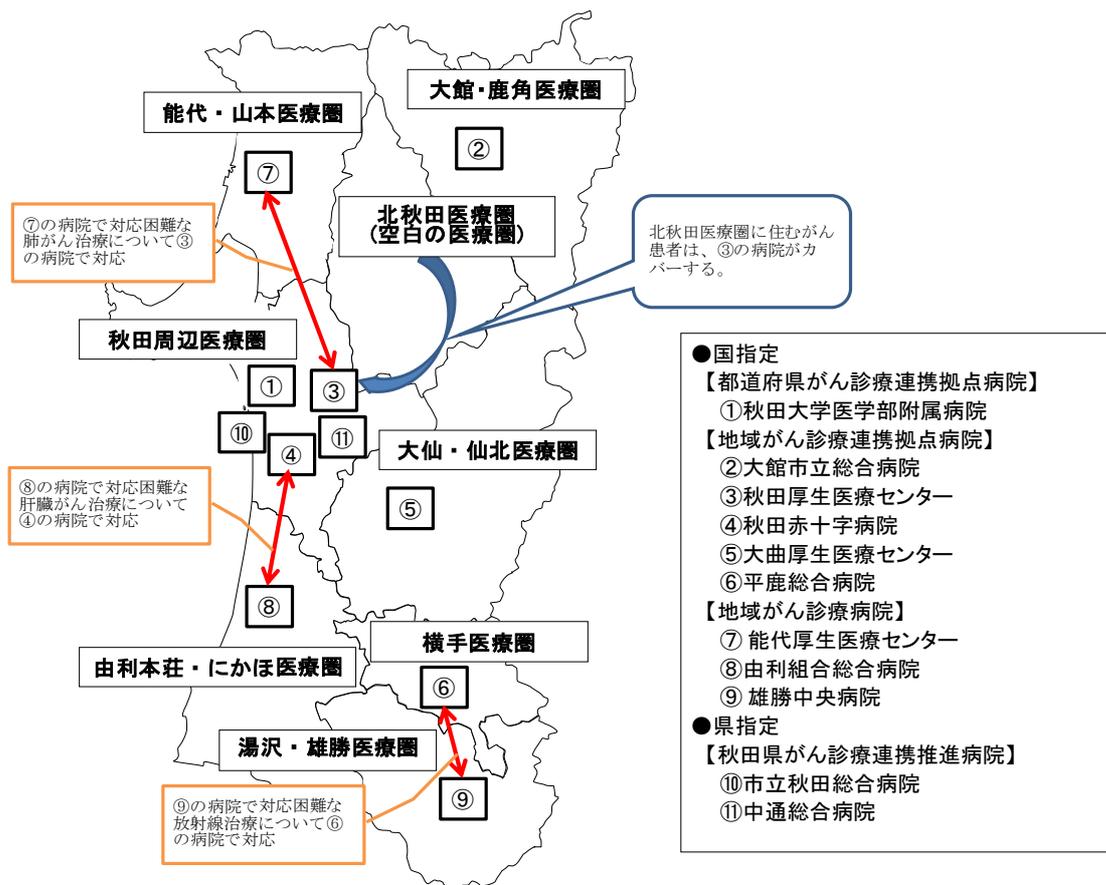
(3) がん診療機能等強化事業

県内のがん診療機能等を強化するため、国指定の地域がん診療連携拠点病院(7 病院)、県指定のがん診療連携推進病院(3 病院)に対し、緩和ケア等の医療従事者研修、院内がん登録の実施、相談支援センターの運営、普及啓発・情報提供等に要する経費を助成し、県内のがん医療提供体制の充実を図った。

また、県内全てのがん診療拠点病院及びがん診療連携推進病院の院長並びに県医師会等の関係機関の代表による「秋田県がん診療機能強化検討会」を設置し、国のがん診療連携拠点病院等の指定要件の見直しに伴う新たながん診療提供体制について取りまとめの上、

平成26年10月末に国に対して指定推薦を行い、平成27年3月13日に開催された国の「がん診療連携拠点病院等の指定に関する検討会」の審議を経て、3月31日付けで都道府県がん診療連携拠点病院（1病院）、地域がん診療連携拠点病院（5病院）、地域がん診療病院（3病院）の指定を受けた。

新たながん診療連携拠点病院等の整備状況



・医療従事者研修（緩和ケア研修会）の修了者数 (人)

	医師	看護師	薬剤師	その他	計
平成20年度	58	67	29	2	156
平成21年度	149	151	22	10	332
平成22年度	139	148	25	7	319
平成23年度	84	130	15	13	242
平成24年度	102	103	9	16	230
平成25年度	78	95	22	23	218
平成26年度	108	79	10	16	213
合計	718	773	132	87	1,710

(4) がん治療に関する調査研究委託事業

秋田県で診断・治療されるがんの種類、発見の経緯、進行度及び治療内容等を把握し、本県のがん対策に役立てるため、県内のがん診療連携拠点病院等から収集した院内がん登録のデータの分析とがん治療等に関する提言等を秋田大学医学部附属病院へ委託している。

平成 26 年度は、県内のがん診療連携拠点病院等（11 施設）から提供された院内がん登録データに基づき解析した「2007-2013 年秋田県院内がん登録解析結果報告」が作成され、施設別・部位別の登録状況や治療法、検診発見率の年次推移などが明らかとなった。

4 緩和ケアの充実・在宅医療等の推進

(1) 緩和ケアに関する医療従事者研修事業

緩和ケア提供体制の整備を図るため、秋田県緩和ケア研究会に委託し、病院等において緩和ケアに携わる医師、看護師、薬剤師等を対象に、緩和ケア病棟、緩和ケアチーム、訪問診療等における実践的な研修を実施した。

平成 26 年度は、秋田大学医学部附属病院、外旭川病院、由利組合総合病院、秋田往診クリニック、訪問看護ステーションあきた、市立秋田総合病院、大曲厚生医療センターの 7 施設において研修の受け入れを行い、37 人の医療従事者が研修を修了した。

(2) 在宅緩和ケアに関する医療従事者研修事業

在宅での緩和ケアの推進を図るため、秋田県医師会に委託し、各地域において、在宅緩和ケアに携わる医師、看護師、薬剤師等に対し、専門的な研修会や講習会を開催した。

県内 5 地域での開催実績は次のとおりである。

期日	地区	参加人数
平成27年 1月24日	能代山本地区	56人
平成27年 2月18日	湯沢地区	55人
平成27年 3月12日	大館北秋田地区	122人
平成27年 3月12日	横手地区	156人
平成27年 3月27日	由利本荘地区	34人

5 がん患者等への支援

(1) がん患者団体活動支援事業

がん患者の悩みや不安の軽減を図るため、「秋田県がん患者団体連絡協議会 きぼうの虹」が実施する、がんサロン活動、ピアサポート^(※3)研修会開催、普及啓発等の事業に要する経費に対する助成を行った。

がんサロンについては、秋田市、大仙市で定期的で開催されるなど、がん患者活動の広がりが見られた。

ピアサポートについては、がん患者やその家族、がん患者への相談支援活動に携わっている者を対象とした研修会を大館市で開催し、がん患者の相談に携わる者のスキルアップが図られた。

普及啓発活動については、患者団体、医療関係者、行政、マスコミ、学生、企業等が一体となって行う「あきたがんささえ愛の日」が秋田市、能代市、大館市、大仙市の4か所で平成26年6月15日（日）～7月6日（日）に開催され、県民への普及啓発や関係者間の連携強化が図られた。

活動の広がりは見られるものの、患者団体の基盤は、資金面、マンパワーの面でも脆弱であることから、引き続き、がん患者団体の活動に対して支援していく。

※3：ピアサポート

同じような環境や悩みを経験した人同士が、対等な立場で同じ仲間として、お互いの信頼のもとに支援し合うこと。

6 がん登録の推進

(1) 地域がん登録事業

秋田県総合保健事業団に事業委託し、医療機関の協力を得て、県民のがんの罹患に関する情報を収集した。2013年分として、新たに罹患者9,735人のデータを登録し、部位別、年齢別の罹患率や発見の経緯、治療方法などが明らかになった。

7 がん対策に関する情報の提供等・県民の理解及び関心の増進

(1) フォーラム・キャンペーン等の実施

- ① たばこの煙が健康に及ぼす影響について県民に情報提供するため、平成26年6月15日（日）に「世界禁煙デー秋田フォーラム」（参加者51人）を、世界禁煙デーの啓発として平成26年5月30日（金）に秋田駅で街頭キャンペーンを行った。（再掲）
- ② 受動喫煙対策についての正しい知識を啓発するため、平成26年11月8日（土）に「受動喫煙防止秋田フォーラム」（参加者50人）を開催した。（再掲）
- ③ 秋田朝日放送との共催で、平成26年8月24日（日）に横手市で「がん検診推進フォーラム秋田県南大会」（参加者168人）を開催した。（再掲）
- ④ 秋田大学、秋田県医師会、秋田テレビ、秋田魁新報との共催で、平成26年9月2日（火）に秋田市で「秋田大学医療フォーラム」（参加者約280人）を開催した。（再掲）
- ⑤ アフラックとの共催で、平成26年11月5日（水）に秋田市でチャリティコンサート（参加者1,510人）を開催した。

(2) その他の情報提供等

- ① 肝炎に関する正しい理解を促すため、平成 26 年 7 月の秋田県肝炎ウイルス検査啓発強化月間に合わせて、ポスター1,200 枚、チラシ 12,000 枚、リーフレット 7,000 枚を配布し、県民への広報を実施した。(再掲)
- ② がん検診の受診率向上に向けて、平成 26 年度から県内全市町村で開始したコール・リコール事業について、県広報紙(全戸配布)を活用して周知を行った。また、住民向けの共通啓発資料として、チラシ 65,000 枚、マグネットシート 24,000 個を作成し、市町村に配布した。
- ③ 県内のがん診療機能等を強化するため、地域がん診療連携拠点病院、県がん診療連携推進病院に対し、がん医療、緩和ケア等に関する情報が適切に提供されるよう、相談支援センターの運営に要する経費を助成した。(再掲)
- ④ 患者団体が主催するイベント「あきたがんささえ愛の日」の開催、がん患者やその家族、がん患者への相談支援活動に携わっている者を対象としたピアサポート研修会の開催、がん患者や家族をサポートするためのがんに関するさまざまな情報を掲載した冊子の作成を行った。(再掲)

(3) 後援事業

① 母の日キャンペーン・マンモグラフィ無料検診

開催日：平成 26 年 5 月 11 日(日)

開催場所：秋田市

実施主体：あけぼの秋田

② 院内がん登録研修会の実務演習研修会

開催日：平成 26 年 5 月 31 日(土)

開催場所：秋田市

実施主体：秋田県院内がん登録研修会開催事務局

③ あきたがんささえ愛の日

開催日：平成 26 年 6 月 15 日(日)～平成 26 年 7 月 6 日(日)

開催場所：秋田市、大仙市、能代市、大館市等

実施主体：「あきたがんささえ愛の日」実行委員会

④ 市民講座「肝がんの予防と治療」

開催日：平成 26 年 6 月 21 日(土)

開催場所：北秋田市

実施主体：日本肝臓学会

⑤ 市民講座「肝がんの予防と治療」

開催日：平成 26 年 7 月 12 日(土)

開催場所：大仙市

実施主体：日本肝臓学会

- ⑥ **がん検診推進フォーラム秋田県南大会（共催）**
 開催日：平成26年8月24日（日）
 開催場所：横手市
 実施主体：秋田朝日放送、秋田県
- ⑦ **第55回がん征圧月間運動**
 開催日：平成26年9月1日（月）～30日（火）
 開催場所：秋田県内
 実施主体：日本対がん協会秋田県支部
- ⑧ **秋田赤十字病院市民公開講座 ーがん治療の最前線7ー**
 開催日：平成26年11月3日（月）
 開催場所：秋田市
 実施主体：秋田赤十字病院
- ⑨ **アフラックチャリティーコンサート2014（共催）**
 開催日：平成26年11月5日（水）
 開催場所：秋田市
 実施主体：アフラック、秋田県
- ⑩ **第5回大仙仙北地域・緩和ケア市民公開講座**
 開催日：平成26年11月22日（土）
 開催場所：大仙市
 実施主体：大曲厚生医療センター
- ⑪ **緩和ケア市民公開講座**
 開催日：平成27年3月7日（土）
 開催場所：能代市
 実施主体：山本組合総合病院

8 その他

- (1) **秋田県健康づくり審議会専門部会の開催**
 - ① **感染症対策分科会肝疾患対策部会**
 開催日：平成26年9月22日（月）
 内 容：インターフェロンフリー治療の医療費助成について
 肝炎ウイルス陽性者フォローアップ事業について
 - ② **成人保健分科会乳がん部会**
 開催日：平成26年10月7日（火）
 内 容：検診実施状況について
 検診要領改正について
 - ③ **成人保健分科会子宮がん部会**
 開催日：平成26年11月26日（水）

内 容：検診実施状況について
検診要領改正、精度管理について

④ 成人保健分科会肺がん等部会

開催日：平成 27 年 1 月 9 日（金）

内 容：検診実施状況について
検診要領改正について

(2) 関係会議の開催

① 保健所肝炎対策担当者会議

開催日：平成 26 年 5 月 20 日（火）

内 容：肝炎治療特別促進事業について
重症化予防推進事業について

② 秋田県がん検診推進協議会総会

開催日：平成 26 年 6 月 10 日（火）

内 容：検診受診率向上について各団体と協議

基調講演「がん医療の現状と展望」国立がん研究センター名誉総長、山形大学学長特別補佐、山形大学医学部脳神経外科学講座教授 嘉山孝正氏

講演 秋田大学医学部附属病院長 羽瀧友則 氏

秋田赤十字病院院長 小棚木均 氏

秋田魁新報社取締役編集局長 佐川博之 氏

(秋田大学がん医療フォーラムとの併催)

③ 秋田県地域がん登録委員会

開催日：平成 26 年 10 月 9 日（木）

内 容：平成 25 年分報告のスケジュールについて
全国がん登録について

④ 秋田県がん対策推進委員会

【第 1 回】

開催日：平成 26 年 10 月 23 日（木）

内 容：新たながん診療提供体制（案）について
市町村におけるがん検診の実施状況について

【第 2 回】

開催日：平成 27 年 3 月 23 日（月）

内 容：がん診療連携拠点病院等の指定に関する状況について
第 2 期秋田県がん対策推進計画の一部改正（案）について

⑤ がん診療機能強化検討会

開催日：平成 26 年 6 月 3 日（火）

平成 26 年 8 月 25 日（月）

平成 26 年 10 月 20 日（月）

内 容：がん診療連携拠点病院制度の見直しについて

⑥ 検診体制のあり方検討会

【第 1 回】

開催日：平成 26 年 11 月 27 日（木）

内 容：がん検診体制の見直しについて

【第 2 回】

開催日：平成 27 年 3 月 24 日（火）

内 容：ワーキンググループの報告について

⑦ 医療機関一括方式による子宮頸がん検診実施体制に関する検討会

開催日：平成 27 年 3 月 17 日（火）

内 容：医療機関一括方式による子宮頸がん検診の実施について

V 計画に掲げる目標の達成状況

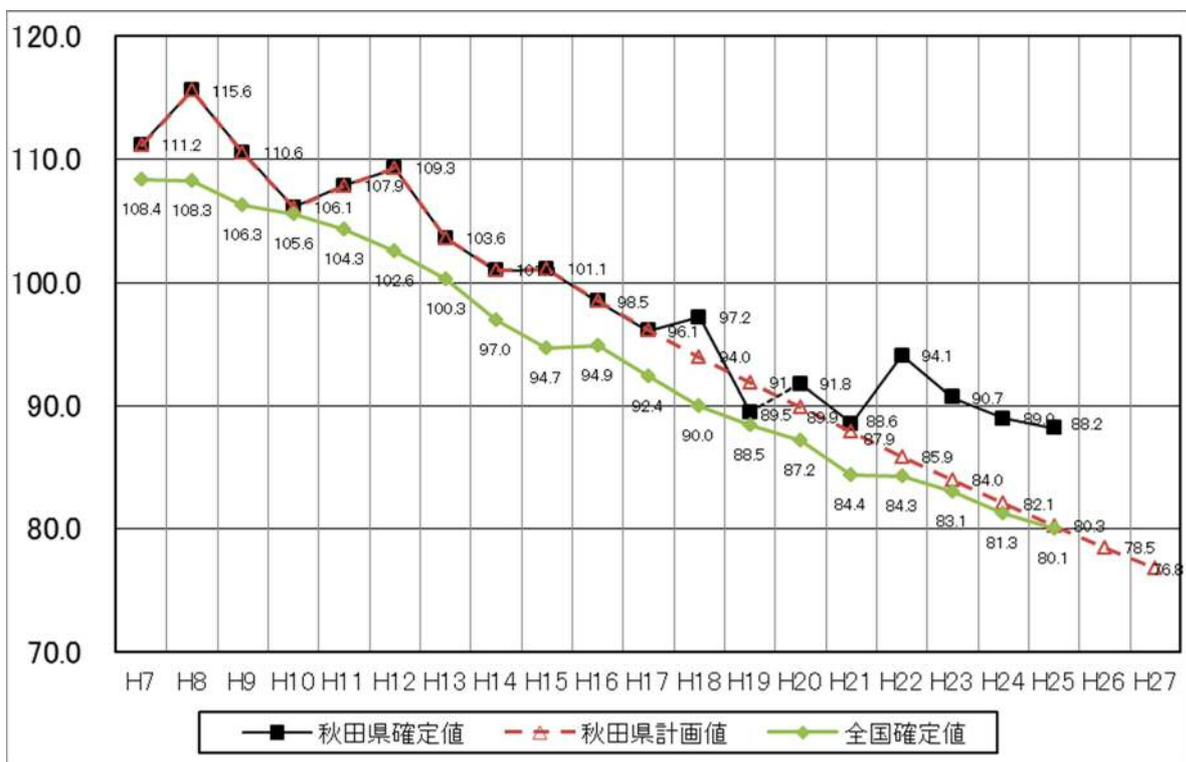
1 がんによる死亡

秋田県がん対策推進計画において、目指すべき目標としている 75 歳未満年齢調整死亡率は、平成 17 年以降減少傾向にあったが、平成 25 年は 88.2 で、計画値 80.3 を上回り、全国の都道府県の中で 4 番目に高い値となった。

なお、平成 27 年 6 月 5 日に厚生労働省が公表した人口動態統計月報年計（概数）では、平成 26 年のがんによる粗死亡率は人口 10 万人対 407.3（平成 25 年は 392.8）で、死亡数は 4,211 人（同 4,113 人）と、昨年より 98 人の増加となっており、死亡率は、平成 9 年から 18 年連続全国 1 位となっている。

・計画に掲げる目標数値と達成状況

全体 目標	【がんによる死亡率の減少】 75 歳未満年齢調整死亡率の 20%減少（人口 10 万対）	基準値 （平成 17 年）	現状値 （平成 25 年）	目標値 （平成 27 年）
		96.1	88.2	76.8



2 がん検診の受診率

がんの早期発見・早期治療につながり、がん死亡率の減少に大きく寄与するがん検診について、目標としている受診率 50%には及ばない状況であることから、受診率向上に向けて、更なる取組を推進していく。

・市町村が実施するがん検診の受診率

	計画策定時 (平成 17 年度)	現状 (平成 25 年度)	全国平均 (平成 25 年度)	全国順位
胃がん検診	21.1%	14.1%	8.7%	9
大腸がん検診	30.3%	26.4%	19.1%	6
肺がん検診	33.6%	21.8%	17.3%	21
子宮がん検診	25.2%	22.7%	23.2%	32
乳がん検診	31.2%	22.6%	17.0%	11

(出典:地域保健・健康増進事業報告)

3 全てのがん患者等の苦痛の軽減並びに療養生活の質の維持向上

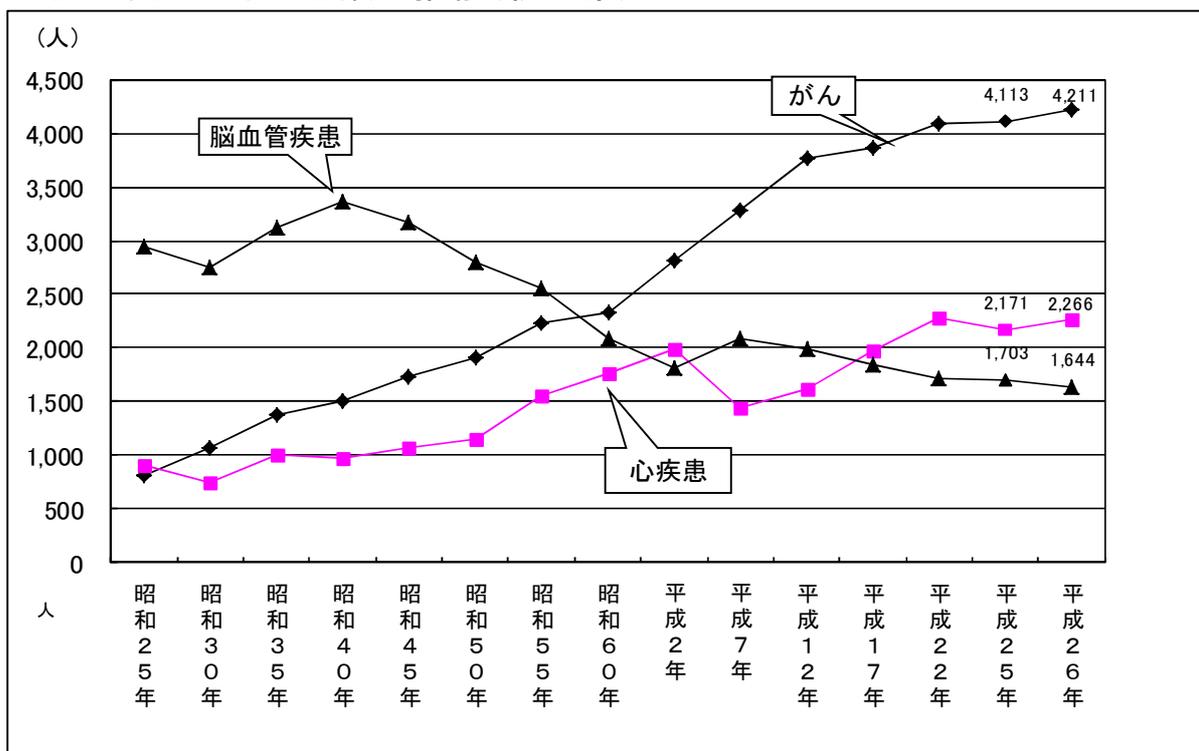
全てのがん患者及びその家族の苦痛の軽減や療養生活の質の向上に向けて、県内全てのがん診療連携拠点病院及びがん診療連携推進病院に緩和ケアチームが設置され、治療の初期段階から緩和ケアが受けられる体制が構築された。また、がん相談支援センターが設置され、がん患者への相談支援機能が強化されている。

緩和ケア病棟については、これまで外旭川病院（秋田市・34床）の1施設しかなかったが、平成26年5月1日に仙北組合総合病院から新築移転した大曲厚生医療センターに、新たに病床数19床の緩和ケア病棟が整備された。

しかしながら、緩和ケアについての理解がまだ十分に浸透していないことから、引き続き、普及啓発を図るとともに、質の高い緩和ケアの実施に対して支援していく。

參考資料

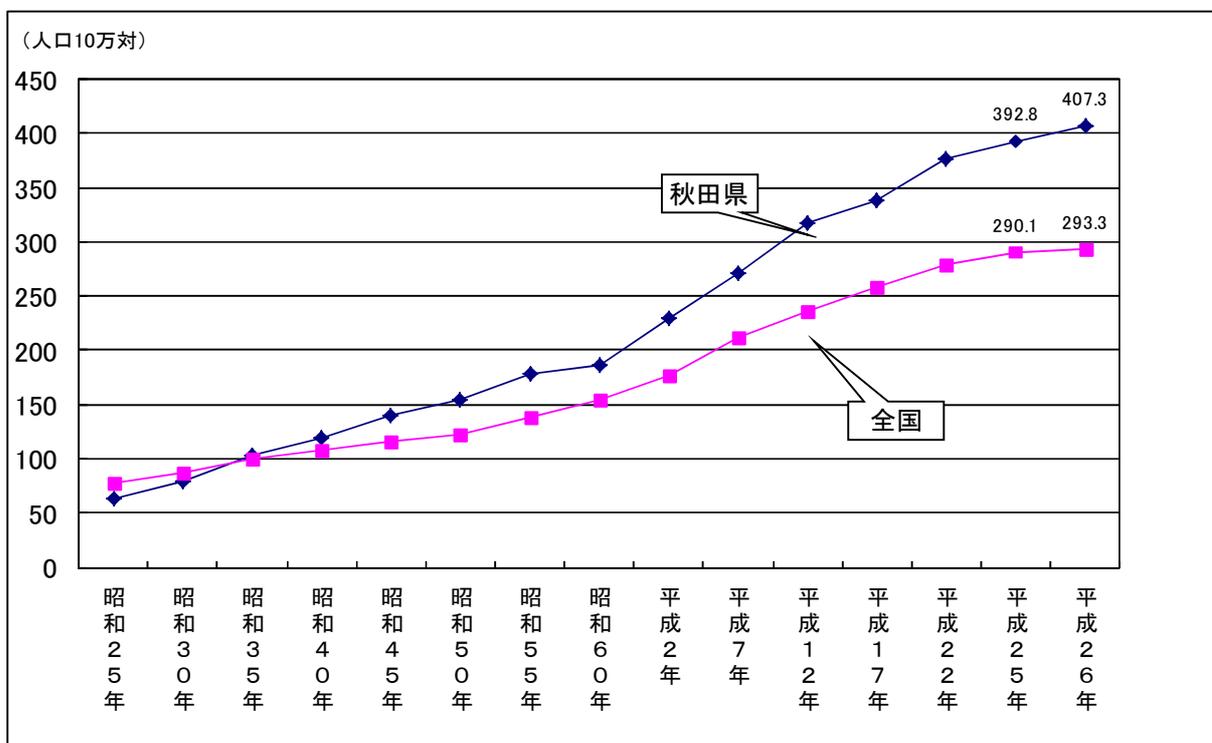
三大死因による死亡数の推移(秋田県)



※平成26年は速報値

(出典: 人口動態統計)

がん死亡率の推移



※平成26年は速報値

(出典: 人口動態統計)

平成25年 年齢別・部位別のがん死亡数（秋田県）

（単位：人）

区分	0～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
胃	-	5	6	46	139	207	333	736
直腸	-	1	2	14	28	46	66	157
肝	-	1	2	12	36	76	102	229
胆のう	-	2	-	10	39	81	152	284
膵	-	1	6	22	71	98	155	353
気管及び肺	-	2	3	33	130	206	321	695
子宮	-	2	5	8	10	12	16	53
食道	-	-	-	6	46	38	57	147
乳房	-	2	9	20	39	22	20	112
前立腺	-	-	-	2	10	31	67	110
白血病	5	5	4	5	15	24	28	86
結腸	-	2	2	20	54	107	223	408
その他	6	6	12	43	106	197	373	743
大腸（再掲）	-	3	4	34	82	153	289	565
合計	11	29	51	241	723	1,145	1,913	4,113

（出典：平成25年人口動態統計）



がんの部位別死亡率（秋田県）

部位	平成21年			平成22年			平成23年			平成24年			平成25年		
	実数	率	順位												
全部位	4,008	366.7	1	4,085	377.3	1	4,044	377.3	1	4,099	386.7	1	4,113	392.8	1
胃	688	62.9	1	749	69.2	1	701	69.2	1	709	66.9	1	736	70.3	1
直腸	201	18.4	1	204	18.8	1	195	18.8	1	169	15.9	4	157	15.0	4
肝	253	23.1	33	241	22.3	36	220	22.3	36	208	19.8	40	229	21.9	35
胆のう	264	24.2	1	254	23.5	1	270	23.5	1	269	25.4	1	284	27.1	1
膵	345	31.6	1	312	28.8	7	319	28.8	7	350	33.0	1	353	33.7	1
気管及び肺	678	62.0	8	695	64.2	9	657	64.2	9	711	67.1	6	695	66.4	11
子宮	56	9.7	12	46	8.0	41	47	8.0	41	66	11.7	4	53	9.5	24
食道	170	15.6	1	189	17.5	1	191	17.5	1	159	15.0	1	147	14.0	1
乳房	110	19.0	19	137	23.9	1	109	23.9	1	110	19.6	19	112	20.1	19
前立腺	101	19.6	12	129	25.3	3	124	24.6	5	126	25.3	7	110	22.4	14
白血病	69	6.3	21	66	6.1	27	76	6.1	27	75	7.1	16	86	8.2	10
結腸	361	33.0	1	356	32.9	2	427	32.9	2	401	37.8	1	408	39.0	1
その他	712	—	—	707	—	—	708	—	—	746	—	—	743	—	—
大腸(再掲)	562	51.4	1	560	51.7	1	622	51.7	1	570	53.8	1	565	54.0	1

(出典: 人口動態統計)

がんの部位別75歳未満年齢調整死亡率（秋田県）

部位	平成21年	順位	平成22年	順位	平成23年	順位	平成24年	順位	平成25年	順位
全部位	88.6	10	94.1	3	90.7	7	89.0	3	88.2	4
胃	15.7	1	16.2	1	15.1	1	14.5	1	15.9	1
直腸	5.2	2	5.8	1	5.5	3	4.0	29	3.4	37
肝	5.7	43	6.4	40	4.8	45	4.3	47	4.4	46
胆のう	3.4	8	3.3	10	3.3	9	3.6	3	4.1	1
膵	7.0	15	6.7	28	7.3	10	8.6	3	8.6	2
気管及び肺	13.0	41	14.9	20	13.0	41	14.5	20	13.7	31
子宮	4.8	8	3.7	39	4.7	23	4.5	25	4.7	17
食道	4.7	1	4.8	2	5.4	1	3.8	8	3.3	18
乳房	10.8	16	11.8	10	10.6	20	11.5	4	10.5	21
前立腺	1.5	46	3.2	3	3.0	8	2.9	5	2.3	32
白血病	2.3	29	2.2	34	2.4	23	2.3	22	3.7	6
結腸	7.6	1	6.3	20	7.8	4	7.3	7	7.0	4
大腸(再掲)	12.7	2	12.1	3	13.3	3	11.3	7	10.5	20

(出典: 国立がん研究センターがん対策情報センター)

注1 死亡率は、人口10万対

注2 子宮、乳房は女性人口10万対の死亡率。前立腺は、男性人口10万対の死亡率

注3 「大腸(再掲)」は「結腸」と「直腸」の合計の再掲

注4 「順位」は死亡率が高い方からの全国都道府県別の順位

市町村が実施するがん検診受診者数

(単位:人)

区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
胃がん検診	秋田県	58,160	57,231	60,114	56,979	55,477
	全国	3,946,780	3,775,023	3,809,890	3,788,969	3,718,247
大腸がん検診	秋田県	94,466	94,940	104,091	101,590	103,632
	全国	6,693,859	6,761,698	7,649,103	7,988,767	8,258,869
肺がん検診	秋田県	80,892	81,277	80,247	88,762	85,706
	全国	6,911,047	6,799,924	7,087,151	7,291,794	7,425,748
子宮がん検診	秋田県	35,483	34,505	34,585	34,481	35,154
	全国	4,412,368	4,518,403	4,516,207	4,495,670	4,430,535
乳がん検診	秋田県	30,601	30,152	30,494	29,007	30,880
	全国	2,574,508	2,492,868	2,523,008	2,377,791	2,441,910

(出典:地域保健・健康増進事業報告)

市町村が実施するがん検診受診率

(単位:%)

区 分		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
胃がん検診	秋田県	14.6	15.6	15.3	14.4	14.1
	全国	10.1	9.6	9.2	9.0	8.7
大腸がん検診	秋田県	23.2	24.9	26.6	25.7	26.4
	全国	16.5	16.8	18.0	18.7	19.1
肺がん検診	秋田県	21.5	23.3	20.5	22.5	21.8
	全国	17.9	17.2	17.0	17.3	17.3
子宮がん検診	秋田県	22.3	24.9	22.6	22.1	22.7
	全国	21.0	23.9	23.9	23.5	23.2
乳がん検診	秋田県	20.4	25.7	23.1	22.5	22.6
	全国	16.3	19.0	18.3	17.4	17.0

(出典:地域保健・健康増進事業報告)

市町村別・部位別のがん検診受診者数（平成25年度）

（単位：人）

	市町村	胃がん	大腸がん	肺がん	子宮がん	乳がん
1	秋田市	5,303	17,673	10,260	7,203	4,643
2	能代市	4,155	5,028	6,092	2,631	2,888
3	横手市	9,729	16,139	15,746	4,767	4,566
4	大館市	2,553	5,251	4,295	2,724	1,666
5	男鹿市	1,710	2,572	2,425	763	726
6	湯沢市	3,209	5,957	1,589	1,718	2,068
7	鹿角市	1,927	2,286	3,631	1,257	917
8	由利本荘市	3,361	6,775	7,241	1,748	1,826
9	潟上市	1,347	2,356	1,376	1,929	1,486
10	大仙市	5,162	11,672	11,931	2,456	2,518
11	北秋田市	2,211	3,913	3,623	697	767
12	にかほ市	1,573	2,717	2,339	601	643
13	仙北市	1,748	4,501	1,372	898	825
14	小坂町	410	863	872	162	150
15	上小阿仁村	359	632	642	104	114
16	藤里町	663	814	843	266	330
17	三種町	1,797	2,335	2,265	1,138	707
18	八峰町	1,205	1,457	1,535	900	995
19	五城目町	1,129	1,515	1,601	584	544
20	八郎潟町	669	1,064	946	375	384
21	井川町	377	976	1,224	243	183
22	大潟村	667	861	861	334	218
23	美郷町	2,755	3,797	1,668	1,120	1,124
24	羽後町	1,070	1,810	935	421	478
25	東成瀬村	388	668	394	115	114
	県計	55,477	103,632	85,706	35,154	30,880

（出典：平成25年度地域保健・健康増進事業報告）

市町村別・部位別のがん検診受診率（平成25年度）

（単位：％）

	市町村	胃がん	大腸がん	肺がん	子宮がん	乳がん
1	秋田市	5.3	17.6	10.2	17.6	13.2
2	能代市	17.9	21.7	26.3	28.7	34.7
3	横手市	25.8	42.7	41.7	35.9	38.1
4	大館市	8.7	17.8	14.6	22.5	15.6
5	男鹿市	12.3	18.6	17.5	12.5	12.5
6	湯沢市	16.1	29.9	8.0	24.9	29.5
7	鹿角市	14.4	17.1	27.1	21.8	22.6
8	由利本荘市	11.2	22.6	24.2	18.0	18.9
9	潟上市	11.0	19.3	11.3	27.2	26.8
10	大仙市	15.4	34.9	35.7	19.7	23.7
11	北秋田市	14.9	26.3	24.4	14.8	16.1
12	にかほ市	16.1	27.7	23.9	19.6	22.5
13	仙北市	15.1	38.9	11.8	22.7	21.9
14	小坂町	16.9	35.5	35.9	20.3	21.4
15	上小阿仁村	26.9	47.3	48.1	25.2	29.1
16	藤里町	39.5	48.5	50.2	33.6	41.9
17	三種町	22.5	29.3	28.4	32.0	27.7
18	八峰町	34.3	41.5	43.7	54.2	62.2
19	五城目町	27.1	36.3	38.4	28.9	30.4
20	八郎潟町	27.4	43.6	38.7	32.0	34.3
21	井川町	18.7	48.4	60.7	25.6	24.0
22	大潟村	40.4	52.1	52.1	39.8	37.5
23	美郷町	34.0	46.9	20.6	37.7	40.3
24	羽後町	16.1	27.3	14.1	18.4	21.5
25	東成瀬村	35.5	61.1	36.0	36.4	37.5
	県計	14.1	26.4	21.8	22.7	22.6

（出典：平成25年度地域保健・健康増進事業報告）

平成25年 部位別の罹患数と罹患率（秋田県）

区 分	罹患数（人）			罹患率（人口10万対）		
	男	女	計	男	女	計
大腸	1,070	807	1,877	217.4	144.6	178.7
胃	1,098	546	1,644	223.1	97.9	156.6
肺	651	318	969	132.3	57.0	92.3
前立腺	663	—	663	134.7	—	63.1
乳房	4	697	701	0.8	124.9	66.8
子宮	—	395	395	—	70.8	37.6
子宮（頸）	—	216	216	—	38.7	20.6
子宮（体）	—	149	149	—	26.7	14.2
子宮（その他）	—	30	30	—	5.4	2.9
食道	283	40	323	57.5	7.2	30.8
皮膚	155	187	342	31.5	33.5	32.6
膀胱	258	71	329	52.4	12.7	31.3
膵	176	174	350	35.8	31.2	33.3
胆のう	162	144	306	32.9	25.8	29.1
腎	154	74	228	31.3	13.3	21.7
肝	179	85	264	36.4	15.2	25.1
悪性リンパ腫	134	125	259	27.2	22.4	24.7
血液	117	101	218	23.8	18.1	20.8
口腔	148	58	206	30.1	10.4	19.6
甲状腺	41	118	159	8.3	21.2	15.1
神経	77	106	183	15.6	19.0	17.4
卵巣	—	83	83	—	14.9	7.9
鼻腔喉頭	51	10	61	10.4	1.8	5.8
その他	63	33	96	12.8	5.9	9.1
不明	31	48	79	6.3	8.6	7.5
計	5,515	4,220	9,735	1,120.4	756.4	927.0

（出典：平成25年秋田県地域がん登録の集計報告）

平成25年 年齢階級別の罹患数と罹患率（秋田県）

年 齢	男		女		計	
	罹患数	罹患率	罹患数	罹患率	罹患数	罹患率
0歳～	8	22	3	9	11	15
10歳～	4	9	4	9	8	9
20歳～	13	34	46	127	59	80
30歳～	47	81	179	321	226	199
40歳～	120	198	311	499	431	350
50歳～	514	706	500	656	1,014	681
60歳～	1,507	1833	842	951	2,349	1,376
70歳～	1,948	3273	1,067	1320	3,015	2,148
80歳～	1,354	3514	1,268	1617	2,622	2,242
計	5,515	1120	4,220	756	9,735	927

（出典：平成25年秋田県地域がん登録の集計報告）

